



# 日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄

主日勤務 執事 クララ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail: st-andrew.tko@nssk.org HP: www.st-andrew-tokyo.com

## 聖霊降臨後第 15 主日(緑) 2025 年 9 月 21 日

### 礼拝案内

† 午前 7 時 30 分 聖餐式

(午前 7 時 25 分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

説教：司祭 卓志雄

聖歌 391 448 550

† 午前 9 時 15 分

こどもとともにささげる礼拝

司式・お話：司祭 卓志雄

聖歌 391 448 550

† 午前 10 時 30 分 聖餐式

(午前 10 時 10 分 礼拝奉仕者祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

入堂聖歌 391

参入 1 頁 (162 頁)

清めの祈り 1 頁 (162 頁)

キリエ 3 頁 (163 頁)

大栄光の歌 4 頁 (164 頁)

特祷 (特定 20)

### み言葉

第一朗読 アモス書 8 章 4-7 節

詩編 第 113 編

第二朗読 テモテへの手紙 I 2 章 1-7 節

福音書前聖歌 427

福音書 ルカによる福音書 16 章 1-13 節

説教：司祭 卓志雄

ニケヤ信経 9 頁 (166 頁)

代祷 (週報 2 面) 12 頁 (168 頁)

### 聖餐

平和の挨拶 15 頁 (171 頁)

奉献聖歌 448

奉献 15 頁 (172 頁)

感謝聖別 I 16 頁 (172 頁)

陪餐 24 頁 (180 頁)

陪餐聖歌 259

感謝 28 頁 (182 頁)

祝福 28 頁 (183 頁)

派遣

退堂聖歌 550

† 午後 5 時 夕の礼拝

司式：執事 佐久間恵子 聖歌 30

詩 34 エス 3:1-4:3 ルカ 3:7-18

#### 「1 分典礼(礼拝 Q & A) ⑮

Q 最近、派遣の唱和や、退堂聖歌後の後奏が変わった理由について

A 聖餐式の終わりににおいては、本来「聖堂から外へと派遣されていく曲」が奏でられ、参列者がそれぞれの場へと遣わされていくのが望ましい形とされています。しかし、聖アンデレ教会では、礼拝後に「報告」や「清掃」があるため、実際にはすぐに退堂する方はほとんどおらず、「誰も出ていかない」ことが前提となっていました。

その一方で、聖職者が「ハレルヤ、主とともにいきましょう」と派遣の言葉を述べているにもかかわらず、奏楽が静かな祈りの曲だと、少し違和感があるという声も寄せられていました。もちろん、静かな音楽を好まれる信徒の方もいらっしゃいますが、この点について奏楽者と話し合い、教会委員会でも協議を重ねた結果、以下のように確認されました。

退堂聖歌を歌っている間に、聖職団は聖堂を退堂します。ただし、この間、ろうそくは消しません。退堂聖歌が終わった後に後奏を演奏します。この後奏は、賑やかに、喜びをもって弾いて構いません。後奏の間に、サーバーがベストリーに戻り、ろうそくを消します。

ろうそくが消された時点で、礼拝が正式に終了したことになります。その後に行われる「報告」からは、「交わりの時間」となります。

## 本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 <sup>すく ぬし</sup> 救い主イエス・キリストのみ言<sup>ことば</sup>葉<sup>わぎ</sup>とみ業<sup>たよ</sup>に頼り、全公会<sup>ぜんこうかい</sup>のため、また世界<sup>せかい</sup>のために祈りましょう

※ ( ) 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会・全公会のため>

代祷者 <sup>かみ</sup> 神よ、主<sup>しゅ</sup>の公会<sup>こうかい</sup>、ことに

[聖アンデレ教会 (ステパノ <sup>たくじうん</sup> 卓志雄司祭、  
クララ <sup>さく まけいこ</sup> 佐久間恵子執事、トマス <sup>ひだ かけいすけ</sup> 日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、  
教会に関わる諸団体

[東京教区 (フランシスコ・ザビエル <sup>たかはし ひろゆき</sup> 高橋宏幸主教)]

聖アンデレ主教座聖堂、 教区事務所、  
聖オルバン教会 (マイケル・D・モイヤー司祭)、  
東京聖十字教会、  
聖公会神学院 (諸聖徒礼拝堂)

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・北関東・東京教区)]

新町聖マルコ教会 聖堂聖別記念日 9 月 21 日  
(1980 年)

幸手基督教会 宣教開始記念日 9 月 26 日  
(1888 年)

[日本聖公会 (首座主教 <sup>うえはら えいしろう</sup> ダビデ 上原榮正主教)]

横浜教区 (教区記念日 1873 年 9 月 25 日)  
イグナシオ入江修主教と横浜教区の全ての働  
き

[アメリカ聖公会メリーランド教区 (キャリー・  
スコフィールド=ブロードベント主教)]

フランクリンスクエアー 聖ルカ教会  
ウォルブルック 処女聖マリヤ教会  
ボルチモア 聖マッテヤ教会  
ボルチモア 聖ミカエル及び諸天使教会

[エルサレムおよび中東聖公会  
(ホサム・ナウム大主教)]

ラマラ 福音子どもの家

[全世界の聖公会]

南スーダン聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

日本福音同盟 (JEA)

を強めて、み子<sup>こ</sup>のみ業<sup>わぎ</sup>を行わせてください。

すべての聖職<sup>せいしよく</sup>と信徒<sup>しんと</sup>、ことに私たちの主教

フランシスコ・ザビエル

を導<sup>みちび</sup>き、みな<sup>みな</sup>を呼ぶ者<sup>よ</sup>を主<sup>しゅ</sup>の真理<sup>しんり</sup>と愛<sup>あい</sup>のうちに  
一致<sup>いっし</sup>させ日々主<sup>しゅ</sup>の栄光<sup>えいこう</sup>をこの世<sup>よ</sup>に現<sup>あらわ</sup>す者<sup>もの</sup>とならせ  
てください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 <sup>かみ</sup> 神よ、すべての国<sup>くに</sup>の人<sup>ひと</sup>びと、ことに中東・  
ウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和  
と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の  
人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと  
に知恵<sup>ちえ</sup>を与えて正義<sup>せいぎ</sup>と平和<sup>へいわ</sup>の道<sup>みち</sup>に導<sup>みちび</sup>いてください  
互<sup>たが</sup>いに尊敬<sup>そんけい</sup>する心<sup>こころ</sup>を与え、ともにすべての人<sup>ひと</sup>の幸<sup>さいわ</sup>  
いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 <sup>かみ</sup> 神よ、わたしたちと家族<sup>かぞく</sup>、すべての友人<sup>ゆうじん</sup>と  
隣<sup>とな</sup>り人<sup>ひと</sup>、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの  
家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖ア  
ンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカ  
ウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138  
団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初  
陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな  
理由によって教会から離れている人びと、この地  
域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の  
問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、  
9 月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、  
ことに、わかちあい募金 (日本基督教協議会  
(NCC))、山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働  
き (日本基督教団山谷兄弟の家伝道所)、心臓病  
児保育活動 (こぐま園、こばと園)、「こども食  
堂」の活動支援 (こども食堂を実施している東京  
教区の諸教会・礼拝堂)、カパティラン (カパデ  
ィラン・オフィス)

に恵み<sup>あは</sup>を与え、ともに主<sup>しゅ</sup>を知り、主<sup>しゅ</sup>に仕え、互<sup>たが</sup>いに  
愛<sup>あい</sup>することができるようになしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]、

アフガニスタン、北陸の震災の被災者、世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと、住む場所を追われた人びと、自由を奪われ拘束されている人びと、

戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びとを顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いてください

会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことにそれぞれが覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてください。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えられた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

<お知らせ>

◇ 本日礼拝後、「長寿を祝う感謝の集い」が行われます。今の聖アンデレ教会を長い間支えてくださった信仰の先輩方に感謝し、交わりの時をともに過ごしましょう。

◇ 次主日・9月28日(日)10時30分の聖餐式後、「前庭ならびに西側崖地整備を推進するための検討委員会」による報告会(説明会)が行われます。今年の堅信受領者総会において、議案第3号「聖アンデレ教会の前庭ならびに西側崖地整備を推進するための検討委員会設置」が承認され、同委員会では、西側崖地の問題に関する検討を進めてきました。当日は、これまでの検討内容と今後の対応について、信徒の皆さまにご説明いたします。教会の大切な課題に関する重要な報告ですので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

◇ 「礼拝出席に関するアンケートのお願い」を、さかえとともに郵送いたしました。このアンケートは、信徒の皆さまの現在の状況やお気持ち、礼拝に対する思いをお伺いするものです。誰もが安心して礼拝に参加できる教会を目指すための大切な一歩として、今後の礼拝や教会活動の充実に活かしてまいります。率直なご意見をお寄せいただけますようお願いいたします。なお、右のQRコードからもご回答いただけます。



◇ 9月・10月のBSSACは、教会行事および礼拝の都合によりお休みとなります。

◇ 教区・合理的配慮ワーキンググループ、～関わり合う教会を目指して～の「教会活動に関するアンケート」にご協力ください。受付のアンケート用紙にご回答いただき、回収箱にお入れください。

◇ 教会敷地内の安全確保と無断駐車防止のため、駐車カードの使用を再開しました。車で来会される方は、受付にてお取りいただき、駐車の際には、よく見えるところにご提示ください。

◇ 本日のバザー仕分け作業はお休みです。

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配信中です。また、フェイスブックページから折々の教会の様子やお知らせをお伝えしています。下のQRコードからご覧ください。



広報チャンネル



Instagram



ホームページ



Facebook

**2025  
アンデレ  
チャリティーバザー**

**日時：10月19日(日)  
11時30分～14時30分**

**会場：聖アンデレ教会  
港区芝公園3-6-18**

**雨天決行** \*悪天の場合は中止になる可能性もあります

**売場案内**  
雑貨・衣料品  
和服・かばん・靴  
アクセサリー  
食料品

**こども広場**  
ゲームコーナー  
駄菓子屋さん  
のみの市  
100円ショップ  
本・CD・DVD

**ビール・ワイン**  
やきとり・おしるこ  
焼きそば・豚汁  
カレー  
コーヒーなど

**NPO・NGO**  
ボーイスカウト  
ガールスカウト  
各団体ブース

**地図QRコード**

バザーの収益の全ては  
アンデレバザー実行委員会を通して  
社会福祉施設や社会活動団体等に寄付いたします

昨年の寄付先  
星のみえる家・国際こども学校・ぶどうのいえ・アジア学院  
聖公会生涯センター・カパティラン・エリザベスサンダースホーム  
きぼうの家・国境なき民衆団 ほか

東京メトロ日比谷線「神谷町駅」  
東京メトロ南北線「六本木一丁目」  
都営大江戸線「赤羽橋駅」  
都営三田線「御成門駅」

## 本日・今週の予定

9月21日(日) 聖霊降臨後第15主日(特定20)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式

17時 夕の礼拝

- ・礼拝後 愛餐会 長寿を祝う感謝のつどい
- ・14時 教会委員会

22日(月) 7時半礼拝 福音記者使徒聖マタイ日

箴 3:1-6 詩 119:33-40 II テモ 3:14-17 マタ 9:9-13

23日(火) 7時半礼拝

エズ 6:7-8,12,14-20 詩 124 ルカ 8:19-21

24日(水) エズ 9:5-9 詩 103:1-6 ルカ 9:1-6

25日(木) 7時半礼拝 高橋主教

ハガ 1:1-8 詩 149:1-5 ルカ 9:7-9

26日(金) 7時半礼拝

ハガ 1:15b-2:9 詩 43 ルカ 9:18-22

27日(土) 7時半礼拝

ゼカ 2:1-5,10-11 詩 125 ルカ 9:43b-45

- ・14時 結婚式リハーサル

28日(日) 聖霊降臨後第16主日(特定21)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式 聖歌 449,454,506,244,378

アモ 6:1a,4-7 詩 146 I テモ 6:6-19 ルカ 16:19-31

17時 夕の礼拝 聖歌 511

詩 19,46 ホセ 2:4-15 ルカ 5:1-11

- 礼拝後・「前庭ならびに西側崖地整備を推進するための検討委員会」による報告会(説明会)
- ・愛餐会 ・バザー準備

### 今週のメッセージ

今日の福音書に登場する管理人は、常識的な判断では理解しづらい行動をとっています。「この管理人は①正しい行動をとったのか? ②横領したのではないのか? ③なぜ主人は彼をほめたのか? ④それは本当に賢い行動だったのか?」と、いくつもの疑問が浮かびます。しかしこのたとえ話で福音書が語ろうとしているのは、「神様から与えられた富を、正しく用いなければならない」という点にあります。

このようなたとえ話が分かりにくく感じられるのは、2000年前という時代背景、また異なる国、社会状況、文化や慣習を理解しないまま読もうとするからかもしれません。当時のイスラエル社会は、今よりも「名誉」を非常に重んじる文化でした。人は、命をかけても守るべきものとして名誉を考えていたのです。反対に、「恥」とされる行動は、どんな理由があっても避けなければなりません。

では、なぜイエス様は「この世の子ら(=不正な管理人)は、光の子らよりも賢くふるまっている」と語られたのでしょうか? それは、主人が危機に直面していたとき、この管理人の行動によってその危機を乗り越えることができたからです。

たとえば、油100バツ(約2,300リットル)を50バツに、小麦100コロス(約23,000リットル)を80コロスに書き直させたことで、借金を減らされた人々は主人に感謝の気持ちを持つようになりました。これにより、主人の「名誉」や「評判」は高まりました。つまり、管理人は不正ともとれる行動を通して、主人の名誉を守り、結果的に評判を高めることに貢献したのです。だからこそ、主人は彼を「賢い」と評価したのでしょう。

このたとえを現代に置きかえるなら、「不正に見える富であっても、それを用いて友をつくりなさい」というメッセージとして受け取ることができるでしょう。つまり、神様から与えられた名誉や権力、力、富といった世俗的な賜物は、悪いもののように見えるかもしれませんが、必ずしもそうではないのです。問題は、それをどう用いるかにあります。名誉でも、富でも、知恵でも、それらはすべて神様が私たちに与えてくださったものです。だからこそ、それらを悪のために使うのではなく、神の栄光をあらわすために用いることが大切だと、イエス様は私たちに語っておられるのです。

最後に、今日一つ覚えておきたいことがあります。礼拝後には「長寿を祝う感謝の集い」が行われます。現在、日本の75歳以上の人口はおおよそ2,088万人で、総人口の約16.88%を占めています。それに対して、私たちの教会では、信徒の約30.15%が75歳以上です。これは、世間の平均を上回る割合で多くの「人生の先輩」「信仰の先輩」に支えられてきたという、まさに証してはいないでしょうか。信仰の先輩方が、この教会を支え、祈りをもって神様からいただいた賜物を、神の栄光のために、また聖アンデレ教会のために用いてくださったことを、心に留めたいと思います。

(司祭 卓志雄)